



平成18年12月18日

各 位

会社名 株式会社新日本建物
代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員
村上 三郎
(JASDAQ・コード番号：8893)
問合せ先 常務取締役兼常務執行役員 管理本部長兼財務部長
壽松木 康晴
(TEL.(03)5227-5605)

(訂正)「平成19年3月期 中間決算短信(連結)」の一部訂正について

平成18年11月13日に発表いたしました「平成19年3月期 中間決算短信(連結)」の記載内容の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

・訂正箇所

(その1)・・・中間決算短信(連結) 1ページ

1. 18年9月中間期の連結業績(平成18年4月1日～平成18年9月30日)
(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(その2)・・・同 8～9ページ

3. 経営成績及び財政状態
(2) 財政状態
 キャッシュ・フローの状況

(その3)・・・同 15ページ

4. 中間連結財務諸表等
 中間連結財務諸表
 中間連結損益計算書

(その4)・・・同 18～19ページ

4. 中間連結財務諸表等
 中間連結財務諸表
 中間連結キャッシュ・フロー計算書

・訂正理由

中間連結キャッシュ・フロー計算書における「新株予約権付社債の発行による収入」及び「株式の発行による収入」につきましては、発行価額の総額により表示しておりましたが、「連結財務諸表等におけるキャッシュ・フロー計算書の作成に関する実務指針(会計制度委員会報告第8号) 項目番号40」における社債発行費等の重要性を鑑み、発行価額の総額から社債発行費等を控除した実質手取額によって表示することが妥当であると判断したため、関連箇所を訂正するものであります。また、その他一部表示科目も併せて訂正しております。

・訂正内容

(その1)・・・1ページ

1. 18年9月中間期の連結業績(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年9月中間期	<u>6,167</u>	324	<u>11,933</u>	12,290
17年9月中間期	9,924	796	5,579	9,040
18年3月期	17,829	868	10,717	6,199

(訂正後)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年9月中間期	<u>5,833</u>	324	<u>11,599</u>	12,290
17年9月中間期	9,924	796	5,579	9,040
18年3月期	17,829	868	10,717	6,199

(その2)・・・8～9ページ

3. 経営成績及び財政状態

(2) 財政状態

キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による現金および現金同等物(以下「資金」という)は、61億67百万円の減少(前年同期は99億24百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益6億75百万円を計上したこと、また顧客との契約が堅調なことから、前受金が5億93百万円増加した一方、翌期以降の販売のための棚卸資産が40億5百万円増加したこと、仕入債務が26億16百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金は、3億24百万円の増加(前年同期は7億96百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入が3億36百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金は、119億33百万円の増加(前年同期は55億79百万円の増加)となりました。これは主に、新株予約権付社債の発行により60億円を調達したこと、株式の発行による収入が40億13百万円あったこと、借入金が増加した24億4百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、当中間連結会計期間末における連結ベースの資金は、前連結会計年度末に比べ60億90百万円増加し、122億90百万円となりました。

(訂正後)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による現金および現金同等物(以下「資金」という)は、58億33百万円の減少(前年同期は99億24百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益6億75百万円を計上したこと、また顧客との契約が堅調なことから、前受金が5億93百万円増加した一方、翌期以降の販売のための棚卸資産が40億5百万円増加したこと、仕入債務が26億16百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金は、3億24百万円の増加(前年同期は7億96百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入が3億36百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金は、115億99百万円の増加(前年同期は55億79百万円の増加)となりました。これは主に、新株予約権付社債の発行により58億9百万円を調達したこと、株式の発行による収入が38億69百万円あったこと、借入金が24億4百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、当中間連結会計期間末における連結ベースの資金は、前連結会計年度末に比べ60億90百万円増加し、122億90百万円となりました。

(その3)・・・15ページ

4. 中間連結財務諸表等

中間連結財務諸表

中間連結損益計算書

(訂正前)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
(省略)								
営業外費用								
1 支払利息		537,472		825,126		1,235,219		
2 社債発行費				190,526				
3 <u>新株発行費</u>				143,597				
4 その他		39,217	576,689	2.2	113,443	1,272,694	4.6	
経常利益			1,403,122	5.5		810,186	2.9	
							2,324,636	4.4

(省略)

(訂正後)

区分	注記 番号	前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)		
		金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	
(省略)								
営業外費用								
1 支払利息		537,472		825,126		1,235,219		
2 社債発行費				190,526				
3 <u>株式交付費</u>				143,597				
4 その他		39,217	576,689	2.2	113,443	1,272,694	4.6	
経常利益			1,403,122	5.5		810,186	2.9	
							2,324,636	4.4

(省略)

(その4)・・・18～19ページ

4. 中間連結財務諸表等

中間連結財務諸表

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

		前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1		税金等調整前中間(当期) 純利益	1,329,843	675,632	2,236,552
2		減価償却費	33,917	23,847	68,941
3		固定資産除売却損益		147,694	
4		退職給付引当金の増減額	669	4,013	4,173
5		役員退職慰労引当金の増減額	76,533	17,949	69,133
6		受取利息及び受取配当金	6,501	11,094	7,965
7		支払利息	537,472	825,126	1,235,219
8		売上債権の増減額	391,249	341,182	217,856
9		棚卸資産の増減額	8,796,613	4,005,389	20,323,352
10		前渡金の増減額	4,231	774,656	874,496
11		仕入債務の増減額	2,795,197	2,616,329	1,112,788
12		前受金の増減額	113,121	593,557	69,275
13		その他	378,952	446,811	504,752
		小計	8,885,387	<u>4,375,580</u>	15,825,386
14		利息及び配当金の受取額	6,362	10,510	7,959
15		利息の支払額	544,417	835,078	1,259,862
16		法人税等の支払額	500,863	967,401	752,571
		営業活動による キャッシュ・フロー	9,924,305	<u>6,167,549</u>	17,829,860

		前中間連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1		26,300	40,500	56,250
2		418,857	5,485	419,067
3		1,167	336,000	1,167
4		226,604	30,000	275,686
5		23,588	0	23,588
6			30,000	
7			8,933	
8		136,632	65,608	136,632
9		10,000	40,000	15,000
10				15,000
11				300
12		976	559	1,517
13		3,826	16,826	7,274
投資活動による キャッシュ・フロー		796,488	324,075	868,936
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1		4,036,100	1,094,409	7,416,190
2		14,290,000	13,340,020	31,382,000
3		5,807,056	9,841,241	14,373,551
4		300,000		400,000
5		148,000	158,000	276,000
6		1,200,000	<u>6,000,000</u>	1,200,000
7		2,814	<u>4,013,582</u>	27,671
8		217,800	334,016	217,800
9			3,000	
10		4,422	4,867	9,073
財務活動による キャッシュ・フロー		5,579,434	<u>11,933,804</u>	10,717,055
現金及び現金同等物の増減額		5,141,358	6,090,330	7,981,741
現金及び現金同等物の期首残高		14,181,516	6,199,774	14,181,516
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		9,040,157	12,290,104	6,199,774

(訂正後)

		前中間連結会計期間 (自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1		税金等調整前中間(当期) 純利益	1,329,843	675,632	2,236,552
2		減価償却費	33,917	23,847	68,941
3		固定資産除売却損益		147,694	
4		退職給付引当金の増減額	669	4,013	4,173
5		役員退職慰労引当金の増減額	76,533	17,949	69,133
6		受取利息及び受取配当金	6,501	11,094	7,965
7		支払利息	537,472	825,126	1,235,219
8		社債発行費	—	190,526	—
9		株式交付費	—	143,597	—
10		売上債権の増減額	391,249	341,182	217,856
11		棚卸資産の増減額	8,796,613	4,005,389	20,323,352
12		前渡金の増減額	4,231	774,656	874,496
13		仕入債務の増減額	2,795,197	2,616,329	1,112,788
14		前受金の増減額	113,121	593,557	69,275
15		その他	378,952	446,811	504,752
		小計	8,885,387	4,041,456	15,825,386
16		利息及び配当金の受取額	6,362	10,510	7,959
17		利息の支払額	544,417	835,078	1,259,862
18		法人税等の支払額	500,863	967,401	752,571
		営業活動による キャッシュ・フロー	9,924,305	5,833,425	17,829,860

		前中間連結会計期間 (自 平成17年 4月 1日 至 平成17年 9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)	前連結会計年度 (自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
投資活動によるキャッシュ・フロー				
1 定期預金の増減額		26,300	40,500	56,250
2 有形固定資産の取得による支出		418,857	5,485	419,067
3 有形固定資産の売却による収入		1,167	336,000	1,167
4 投資有価証券の取得による支出		226,604	30,000	275,686
5 投資有価証券の売却による収入		23,588	0	23,588
6 子会社の減資による収入			30,000	
7 連結範囲の変更を伴う 子会社株式の取得			8,933	
8 連結範囲の変更を伴う 子会社株式の売却		136,632	65,608	136,632
9 短期貸付金による支出		10,000	40,000	15,000
10 短期貸付金の回収による収入				15,000
11 長期貸付金による支出				300
12 長期貸付金の回収による収入		976	559	1,517
13 その他		3,826	16,826	7,274
投資活動による キャッシュ・フロー		796,488	324,075	868,936
財務活動によるキャッシュ・フロー				
1 短期借入金の増減額		4,036,100	1,094,409	7,416,190
2 長期借入れによる収入		14,290,000	13,340,020	31,382,000
3 長期借入金の返済による支出		5,807,056	9,841,241	14,373,551
4 社債の発行による収入		300,000		400,000
5 社債の償還による支出		148,000	158,000	276,000
6 新株予約権付社債の発行 による収入		1,200,000	<u>5,809,473</u>	1,200,000
7 株式の発行による収入		2,814	<u>3,869,984</u>	27,671
8 配当金の支払額		217,800	334,016	217,800
9 少数株主の増資引受による 払込額			3,000	
10 その他		4,422	4,867	9,073
財務活動による キャッシュ・フロー		5,579,434	<u>11,599,679</u>	10,717,055
現金及び現金同等物の増減額		5,141,358	6,090,330	7,981,741
現金及び現金同等物の期首残高		14,181,516	6,199,774	14,181,516
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高		9,040,157	12,290,104	6,199,774

以上